

2023年度

ひかり保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月11日（水）～1月31日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月29日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊び おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもの個性や特徴を理解し受けとめること、一人ひとりへの寄り添いを大切に行動や表情から気持ちや心の動きを汲み取ることに努めた。職員間で情報共有しながら安心して過せる環境作りをした
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの姿を把握し成長、発達、季節に合わせ環境設定を行い「やりたい・なんだろう」と興味・関心を持てるようにし、保育者が一緒に共感することで次への意欲に繋がった。食育では、給食職員と保育士が連携し、「食」への関心を深められるよう活動計画を立て、子どもたちのわくわくを引き出しながら楽しく学べる経験・体験ができるようにした。
保護者に対する支援	送迎時や連絡帳を通して子どもの様子を丁寧に伝え、一緒に子どもの成長を喜びあえるよう努めた。またHPや見守りカメラでも保育園での様子を見たり感じたりしていただくことが出来た。保護者参加の行事では、子どもと一緒に楽しんだり、子どもが保育園で過ごす様子を見ていただいた他、保護者懇談会を取り入れ、同じ年齢の子どもを持つ保護者同士の交流を図れるようにした。
保育を支える組織的基盤	MTG や職員会を通し全職員で、子どもの様子を話し合う機会を設け保育に活かした。今後も職員の資質向上の為、計画的に園内外研修を行い保育の専門的な知識を得てスキルアップを行う。キャリアアップ制度に伴い更なる自身の成長に繋げていく。

総評	
園の保育理念・保育方針を理解し、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、姿を捉えて愛着関係を築き、自己肯定感を育む事に繋がってきた。食育活動の経験が、食への興味関心に繋がったことが、子どもたちの遊びや言葉から感じる事ができた。今後も子どもの最善の利益を考え、子どもの姿に合わせた環境を整え、その中で子どもが安心して遊んだり生活できるようにする。また子ども、保護者、職員間のより深い信頼関係を築いていきたい。	